

**【授業の到達目標および概要】**

医療機関や介護施設で specialized nutrition support に取り組むとき、医師、薬剤師、栄養士、看護師などが多職種横断的に活動する栄養サポートチーム（nutrition support team、以下NST）が有用であるとされている。この栄養サポートについて、その理論と実践を並行して講義する。特に、hospital malnutrition に着目し、栄養不良の患者やリスクを持った患者を抽出する方法、詳しい栄養アセスメント方法、病態別の栄養サポート方法についてNSTの各メンバーにはどのような知識が必要で、どのように行動し、何を目標とするのかを講義する。

**【授業計画】**

- ① Hospital Malnutrition の解説
- ② 病院における栄養療法の解説、履修者への課題の出題
- ③④ 履修者が設定した架空症例に関して、医療一般に起きうる事件の解説
- ⑤⑥ 履修者が立案した栄養慮法の評価と改良
- ⑦⑧ まとめ

履修者の状況に合わせて、内容は前後合併させる。

**【授業外学習】**

栄養療法に関する文献を調べ、自らの体験などに照らし合わせて分析し、医療機関での栄養療法の位置付けについてまとめ、レポートに織り込む。

**【成績評価の方法・基準】**

授業の出席状況とレポート提出により評価する。

**【参考書】**

1. 小越章平監修、森脇久隆・大村健二・井上善文編集『栄養療法ミニマムエッセンシャル』南江堂、2006年
2. 丸山道生編著『経腸栄養バイブル』日本医事新報社、2007年
3. 本田佳子編『新臨床栄養学 栄養ケアマネジメント 第2版』医歯薬出版、2013年